

神経研究の進歩 第22巻 総目次

1978年(第1号—第7号)

数字は通巻頁数, () は号数

〔特集 中枢神経系の悪性腫瘍〕

- 脳腫瘍全国集計調査…脳腫瘍全国統計委員会… 5(1)
 脳腫瘍の病理形態…所 安夫…15(1)
 脳腫瘍の生長解析…野村 和弘・星野 孝夫…30(1)
 脳腫瘍のコンピュータ断層撮影
 (CT) による診断—神経膠腫
 と転移性腫瘍を中心に—前原 忠行…39(1)
 脳腫瘍の血管撮影…久留 裕・住江 寛俊…57(1)
 中枢神経系腫瘍における髄液の細胞培養
 永井 政勝・新井 紀元・土田 富穂
 近藤 達也・松谷 雅生・佐野 圭司…68(1)
 髄液におけるアストロブロテイン
 (グリア特異蛋白) の定量と
 その意義
 森本 一良・早川 徹・生塩 之敬
 最上平太郎・森武 貞…75(1)
 グリオーマの外科的治療
 ……半田 肇・山下 純宏…82(1)
 悪性脊髄腫瘍の手術的治療…千ヶ崎裕夫…90(1)
 脳腫瘍の Laser Surgery…滝沢 利明… 101(1)
 BAR 療法による悪性脳腫瘍の治
 療……三木 啓全… 111(1)
 脳腫瘍の Cellular Synchroniza-
 tion-Radiation Therapy に関
 する基礎的研究ならびに臨床
 例の解析…設楽 信行… 119(1)
 悪性脳腫瘍の化学療法…河野 武… 132(1)
 脳腫瘍の硼素中性子捕捉療法(低
 速中性子捕捉療法, α 粒子療
 法) ……畠中 坦… 142(1)
 悪性脳腫瘍の免疫療法…高倉 公朋… 158(1)

〔特集 神経疾患とコンピュータ断層撮影〕

- コンピュータ断層撮影による診
 断の基礎…田坂 皓… 195(2)
 頭蓋内出血とコンピュータ断層
 撮影

- 上村 和夫・後藤 勝弥・石井 清
 井須 豊彦・奥寺 利男… 200(2)
 脳梗塞とコンピュータ断層撮影
 ……小林 直紀・斎藤 由子… 219(2)
 第三脳室近傍の病変とコンピュ
 ーター断層撮影—脳腫瘍例を中
 心に—伊藤 寿介・武田 憲夫… 234(2)
 後頭蓋窩腫瘍のコンピュータ断
 層撮影…高橋 睦正… 243(2)
 脳腫瘍の鑑別診断とコンピュ
 ーター断層撮影
 原 一夫・藤野 保定・三島 隆生
 御供 政紀・西窪 良彦… 253(2)
 脳膿瘍とコンピュータ断層撮影
 ……前原 忠行… 268(2)
 脳奇形とコンピュータ断層撮影
 牧 豊・榎本 貴夫・丸山 博… 277(2)
 萎縮性病変のコンピュータ断層
 像
 久留 裕・住江 寛俊・黒川 重雄
 長岡 正範・森 洋二… 287(2)
 脱髄疾患とコンピュータ断層撮
 影—多発性硬化症を中心に—
 夏川 明子・近藤喜代太郎・武田 憲夫… 299(2)
 頭部外傷とコンピュータ断層撮
 影
 天野 恵市・杉浦 誠・山本 昌昭
 河村 弘庸・喜多村孝一… 307(2)
 コンピューター断層撮影による
 Metrizamide 脳槽撮影と脊髄
 撮影…益沢 秀明・佐野 圭司… 321(2)
 眼窩内病変とコンピュータ断層
 撮影…志賀 逸夫… 333(2)
 前額断面を加えたコンピュータ
 断層撮影の臨床的意義…郭 水泳… 344(2)
 再構成によるコンピュータ断層
 撮影 矢状断, 前額断の臨床
 的検討…藤井 恭一・吉岡 真澄… 353(2)

〔特集 神経病理〕

会長挨拶……………原田 憲…… 401(3)

一般演題

ミオクロノスを主症状としたム

コ脂質症の1剖検例

小泉 隆徳・工藤 淳・畑 日出夫

江波戸俊弥・小柳 新策・松下 正明

石井 毅・阿部 敏明…………… 403(3)

Menkes Kinky Hair Disease の

1剖検例

松原 修・高岡 茂樹・那須 道世

桶田 理喜・岩川 善英…………… 416(3)

Menkes' Kinky Hair 病の2剖検

例

秋間 道夫・野中 博子・泉水 正幸

北沢 吉昭・一森 繁生・青木 継念

兼川 平和…………… 427(3)

慢性アルコール中毒症5剖検例の

神経病理学的検討—Pellagra

脳症と Wernicke 脳症との

関連—

小川 宏・中村仁志夫・生田 房弘

小宅 洋・山田 修久・広田 紘一

本田 建一…………… 440(3)

加齢に伴う軸索ディストロフィ

ーの実験病理学的研究—後索

核内大型軸索終末の形態学的

特徴とその変化……………藤澤浩四郎… 455(3)

大脳皮質に Lewy 小体の広範な

分布をみた3症例—とくに大

脳皮質における Lewy 小体

の分布と性状について—

小阪 憲司・小柳 新策・赤井淳一郎

加藤 雄司・松下 正明・堀 映… 466(3)

被殻, 黒質-オリブ核, 橋, 小

脳-脊髄に変性のみられたパ

ーキンソン症候群の1例

—Multiple System Atrophy

との関連において—

森松 義雄・石原 好弘・小出 博義

関口 恒夫・玉川 公子・松山 春郎

別府 広圀・伊藤 叔子・長嶋 淑子

宇尾野公義・平山 恵造…………… 478(3)

広汎な白質病変と Kuru 斑を伴な

った海綿状脳症の1例—とく

に Kuru 斑の微細構造につい

て—

大田 典也・古賀 誠・立石 潤

本村 暁・山下 順章・川浪 祥子

小田健一郎・黒岩義五郎…………… 487(3)

筋萎縮性側索硬化症にみられた細

胞内封入体 Bunina Body に

ついて

朝長 正徳・斎藤 光典・吉村 正博

嶋田 裕之・東儀 英夫・山之内 博

望月 広…………… 497(3)

脈梁欠損に多彩な脳奇形を合併し

た1剖検例—とくに Oliven-

mikropolygyrie について—

小笠原嘉祐・宮川 民平・明石 俊雄

田中 良憲・室伏 君士…………… 511(3)

初老期痴呆類似の病像を呈し, 封

入体を認めた脳炎の1例

……………天貝 勇・中島 克己

斎藤 惇・猪瀬 正… 519(3)

幼児期急性脳症後に生じたと考え

られる対称性線状体壊死の1

例……………篠原 猛・小田 雅也

森松 義雄・白木 博次… 526(3)

第18回日本神経病理学会学術研究

会演題抄録・討議…………… 535(3)

〔特集 神経学における最近の研究〕

記念号発行にあたっての序……………萬年 甫… 633(4)

解剖

蛍光顕微鏡による神経解剖……………前田 敏博… 634(4)

神経堤の細胞発生……………藤田 哲也… 638(4)

シナプスの発生—標的識別の間

題点……………中井準之助… 640(4)

局所回路ニューロン……………平田 幸男… 642(4)

神経分泌……………佐野 豊… 644(4)

パラニューロン……………藤田 恒夫… 646(4)

細胞膜の微細構造…永田 功・金関 恵… 648(4)

筋萎縮性側索硬化症—軸索変性

の病理……………金光 晟… 651(4)

Onuf核をめぐる2, 3の問題……………萬年 徹… 653(4)

生理

興奮膜とカルシウム……………高橋国太郎… 656(4)

シナプス電位—発生の分子機構

……………竹内 昭… 658(4)

受容器電位と受容物質—特に味

覚受容について……………佐藤 昌康…	660(4)
網膜の構造と機能……………富田 恒男…	662(4)
大脳皮質の機能的構造……………酒田 英夫…	664(4)
言語と聴覚……………勝木 保次…	666(4)
運動単位 Motor Unit ……本間 三郎…	668(4)
α - γ Linkage ……本郷 利憲…	671(4)
小脳と運動制御……………伊藤 正男…	675(4)
視床下部——その行動発現……………大村 裕…	677(4)
脊髄活動電位……………黒川 高秀…	680(4)
大脳誘発電位——特に SEP と FFP について ……及川 俊彦…	683(4)
脳波の周波数分析——高次活動現 象の解析……………佐藤 謙助…	685(4)
REM 睡眠の生理と発現機序……………山口 成良…	688(4)
睡眠の Pharmacophysiology ……大熊 輝雄…	690(4)
神経行動学の成立——比較行動学 から神経生物学へ……………桑原萬壽太郎…	693(4)
行動の神経生理学的研究——より 高次の脳機能研究へ……………鈴木 寿夫…	695(4)
生 化 学	
記憶と学習の神経化学的研究の現 状……………塚田 裕三…	697(4)
松果体と日周リズム……………平田扶桑生…	699(4)
ニューロンとグリア細胞の分離と それらの生化学的特徴……………永田 豊…	701(4)
神経組織の特異蛋白……………植村 慶一…	705(4)
神経ペプチド……………柿本 泰男…	708(4)
脳内オピエート——Enkephalin および Endorphin ……高木 博司…	710(4)
中枢神経の Substance P……………金澤 一郎…	712(4)
神経系の機能と核酸 ……………佐武 明・阿部 幸子…	715(4)
神経系における環状ヌクレオチド ——特に Cyclic GMP につ いて……………出口 武夫…	717(4)
ミエリンの酵素……………栗原 正…	719(4)
軸索内輸送……………小宮 義璋…	722(4)
血液脳関門……………高垣玄吉郎…	724(4)
アセチルコリン受容体……………吉田 博…	726(4)
筋収縮制御の分子機構……………大槻 啓男…	728(4)
精神疾患とホルモン……………高坂 睦年…	730(4)
躁うつ病の生化学——統合理論と レセプター活性……………高橋 良…	734(4)
パーキンソン病の生化学……………永津 俊治…	736(4)
実験的フェニールケトン尿症 (PKU) ……平野 修助…	739(4)

実験的アレルギー性脳脊髄炎——

その展望……………永井 克孝…	742(4)
病 理	
化学発癌物質と脳腫瘍——ニトロ ソウレア誘発実験的脳腫瘍を 中心に……………石田 陽一…	745(4)
ウイルスと脳腫瘍……………熊西 敏郎…	748(4)
Creutzfeldt-Jakob 病; 病変の伝 達と Slow Virus Infection ……生田 房弘…	750(4)
亜急性硬化性全脳炎 (SSPE) をめぐる研究の進展……………佐藤 猛…	753(4)
脱髓機構のアレルギー性背景……………米沢 猛…	755(4)
先天異常と脳の発達障害——病理 的側面……………松山 春郎…	760(4)
Menkes' Kinky Hair Disease—— 神経病理学的所見について…今井 輝国…	762(4)
動物モデルによる錐体外路疾患の 病理と生理……………大江 千廣…	765(4)
神経系における鉛中毒 ……………平野 朝雄・岩田 誠…	768(4)
痴呆の病態的側面——脳退行変性 過程……………石井 毅…	770(4)
ニューロビルの病理について……………藤澤浩四郎…	773(4)
筋原性疾患について病理的見地か ら……………周 煥明…	775(4)
臨 床	
神経系の Lateralization ……豊倉 康夫…	779(4)
Disconnexion Syndrome (離断症 候群) ……杉下 守弘…	781(4)
特殊の意識障害……………田崎 義昭・古橋 紀久…	783(4)
衝動性眼球運動異常……………山崎 篤巳…	785(4)
脳の発達障害——眼球運動の面か ら……………榎本 貴夫・大野 耕作・北原 佑…	787(4)
中枢神経疾患の運動障害とリハビリ テーション……………中村 隆一…	790(4)
自律神経——伝達物質の臨床を中 心に……………宇尾野公義…	792(4)
水俣病, とくに慢性水俣病につい て……………武内 忠男…	795(4)
水俣病……………井形 昭弘・浜田 陸三…	798(4)
SMON ……椿 忠雄…	800(4)
DIC と神経系……………亀山 正邦…	802(4)
脳血管攣縮……………石井 昌三・野中 利房…	805(4)
ウィリス輪閉塞症——モヤモヤ症 ……………工藤 達之…	808(4)

抗てんかん薬の血中濃度 ……………清野 昌一・宮本 侃治… 810(4)	
Kindling Effect (燃え上り効果) ——現象とてんかん研究モデルとしての応用について……………佐藤 光源… 813(4)	
末梢神経障害——外因による中毒性末梢神経障害を中心として ……………祖父江逸郎… 815(4)	
脚気神経炎の出現……………高橋 和郎… 817(4)	
Plasma Cell Dyscrasia を伴う Neuropathy ……………西谷 裕… 819(4)	
アミロイドニューロパチー……………荒木 淑郎… 821(4)	
重症筋無力症——受容体疾患とし てのとらえ方……………高守 正治… 823(4)	
進行性筋ジストロフィー症研究の 進歩……………杉田 秀夫… 825(4)	
先天型進行性筋ジストロフィー症 ……………福山 幸夫… 828(4)	
Neuromyotonia……………中西 孝雄… 830(4)	
全身こむら返り病……………里吉啓二郎… 833(4)	
悪性高熱と骨格筋……………高木 昭夫… 835(4)	
先天性アミノ酸代謝異常——N ^{5,10} メチレンテトラヒドロ葉酸還元酵素欠損に基づくホモシ チン尿症……………成沢 邦明・多田 啓也… 837(4)	
糖原病の酵素異常とアイソザイム ……………垂井清一郎… 840(4)	
先天代謝異常——脂質……………鈴木 義之… 843(4)	
免疫異常と神経疾患——Ataxia telangiectasia など……………合屋 長英… 846(4)	
痴呆の病態的基礎——老化脳の生 化学的变化 播口 之朗・多田 国利・西村 健… 848(4)	
多発性硬化症——臨床・疫学から 成因追求へ……………黒岩義五郎… 851(4)	
ロイコジストロフィー——Schil- der 以後65年……………鴨下 重彦… 853(4)	
脊髄小脳変性症における小脳系・ 錐体外路系連合病変の臨床病 理学的研究……………平山 恵造… 856(4)	
錐体外路症状の分析——トーマス と異常運動……………柳沢 信夫… 858(4)	
錐体外路系における Pharmacophy- siology……………吉田 充男… 860(4)	
本邦における肝脳疾患の研究……………猪瀬 正… 862(4)	
筋萎縮性側索硬化症——病因への	

模索……………近藤喜代太郎… 864(4)	
筋萎縮性側索硬化症——紀伊, グ アム集積発病例について……………八瀬 善郎… 867(4)	
Neuroradiology の進歩——脳血 管撮影技術の現状について……………山口 昂一… 869(4)	
Neuroradiology の最近の進歩—— —Pneumoencephalography について……………久留 裕・近藤 智善… 871(4)	
脳神経疾患のコンピュータ断層 撮影(CT)による診断……………前原 忠行… 874(4)	
脳浮腫の発生病理……………小林 啓志・植木 幸明… 876(4)	
悪性脳腫瘍の非手術的治療……………佐野 圭司… 878(4)	
Microsurgery による脳神経外科 の手術……………佐藤 修… 881(4)	
脳卒中の外科……………水上 公宏… 883(4)	
脊髄血管腫……………斎藤 勇… 886(4)	
小児の脳神経外科……………桑原 武夫・桑名 信匡… 889(4)	
後縦靱帯骨化症……………黒川 高秀… 892(4)	
定位脳手術による治療……………大本 堯史… 895(4)	
定位脳手術による治療——定位脳 手術手技, パーキンソン氏病 を中心に……………杉田虔一郎… 897(4)	
正常圧水頭症(NPH)……………森安 信雄… 899(4)	
植物状態患者……………鈴木 二郎・児玉南海雄 坂本 哲也・辺 龍秀… 901(4)	

〔特集 学習と記憶の神経機構〕

特集「学習と記憶の神経機構」 によせて……………伊藤 正男… 915(5)	
古典的条件づけの神経機構……………川村 浩… 916(5)	
オペラント条件づけの中核機構……………梅本 守… 926(5)	
無脊椎動物の学習機構……………久田 光彦… 940(5)	
単細胞生物の環境への「慣れ」 ……………中岡 保夫・大沢 文夫… 951(5)	
中枢神経系ニューロン連絡の可塑 性の形態学……………水野 昇… 959(5)	
可塑性シナプスとその機能 ……………村上富士夫・塚原 伸晃… 974(5)	
海馬皮質における可塑性……………山本長三郎… 984(5)	
視覚系の可塑性……………外山 敬介… 992(5)	
小児視覚発達と可塑性 ……………湖崎 克・藤田 敏美… 1001(5)	
文章理解と記憶構造……………小谷津孝明… 1016(5)	
記憶と学習の神経化学的研究の進 歩……………塚田 裕三… 1027(5)	
記憶と学習と脳障害一言語検査に	

よる記憶障害の検討—

- 植木 幸明・今野 公和・大杉 繁昭…1043(5)
工学的にみた学習と記憶……………甘利 俊一…1055(5)

〔特集 神経組織のレセプター〕

序にかえて—神経組織のレセプター

- ……………塚田 裕三・植村 慶一…1085(6)
ニコチニック アセチルコリン
レセプター……………御子柴克彦…1087(6)
ムスカリニックレセプター—その

性質と動態—

- 内田 修次・竹安 邦夫・吉田 博…1105(6)
筋無力症とアセチルコリンレセプター
ター

- 宇尾野公義・別府 宏暁・八木 皓一…1115(6)
オピオイド・レセプター
……………藤村 一・野崎 正勝…1128(6)
カテコールアミン・レセプター…永津 俊治…1140(6)
GABA レセプター……………栗山 欣弥…1149(6)
神経組織のホルモンレセプター

(生理)……………野口 鉄也…1158(6)

- 神経組織のホルモンレセプター…加藤 順三…1168(6)
満腹および摂食中枢に関するレセプター……………片岡 喜由・砂屋敷幸作…1177(6)
嗅 覚……………栗原 堅三…1184(6)
味覚のレセプター……………日地 康武…1190(6)

〔特集 脳のシンポジウム〕

- 開会の辞……………伴 忠康…1249(7)
挨拶……………小川 鼎三…1250(7)

I. 小脳病理の最近のトピックス

- Ataxia-telangiectasia……………吉村 教暁…1252(7)

小脳歯状核変性の臨床病理—こ

とにいわゆる Dentatoru-

bropallidolusian Atrophy

について その特徴と Oli-

vo-ponto-cerebellar Atrophy

との比較—

飯塚 礼二・平山 恵造・前原 勝矢…1267(7)

小脳における異常シナプス……………平野 朝雄…1281(7)

II. 小脳症状を考える

小脳の損傷と筋トヌスの変化

—G.Holmes と André-

Thomas の観察と分析—…吉倉 範光…1298(7)

小脳症状の生理学的工学的解釈

……………伊藤 正男…1307(7)

一つの視角 不随意運動に対す

る小脳病変の影響の分析—

Cerebello-cerebral Integra-

tion の一つのモデル—

橋本博太郎・千田 富義・近藤 智善…1313(7)

Kinesiology より—Physical

Therapyとの関連—……………中村 隆一…1322(7)

閉会の辞……………塚田 裕三…1335(7)

〔綜 説〕

青斑核の機能をめぐって

……………中村 彰治・岩間 吉也…1064(5)

〔原 著〕

器官培養による脳腫瘍の形態学的
研究

久保 長生・上条 裕朗・氷室 博

沖野 光彦・喜多村孝一……………165(1)

未熟児脳波の自己回帰パワースペ

クトルにおける構成要素波の

発達に伴う変化

小川 昭之・遠山 幸治・中下 誠郎…175(1)

ヒトにおける眼-頭位協調運動… 蔵 建夫…365(2)

急性四エチル鉛中毒の1例—臨床

病理学的検討—

……………中野 隆雄・今枝 実

竹内 知夫・猪瀬 正…376(2)

Open-loop 赤外線電子瞳孔計によ

る瞳孔反応の日内変動につい

て

内海 隆・大西洋一郎・橋本 忠男…615(3)

中側頭-中心回部に発作波 焦点

(Rolandic Foci)を有するて

んかんの臨床脳波学的研究

斎藤 文男・大久保 健・福島 裕…1196(6)

Methotrexate 髄注による対麻痺

……………朝長 正道・岳野 圭明

石井 惟友・岡山 昌弘…1204(6)

進行性筋ジストロフィー症患者の

赤血球についての研究(第一

報)—Coil Planet Centrifuge

法による患者赤血球の浸透圧

性脆弱について……………俵

O'Farrel の二次元電気泳動法に

よる脳組織蛋白の分析

宮澤 登・奥田 正英・西須 英雄

渡辺 達雄・佐武 明……………	1222(6)
モルモットにおける脳底より内耳 に至る動脈の Adrenergic In- nervation に関する 螢光顕微 鏡学的研究……………	繁 英一…1336(7)
実験的アレルギー性脳脊髄炎惹起 に必要な蛋白抗原量の検討 ……………	大川 時忠・江頭 靖之…1346(7)
Cerebellar Hemangioblastoma の 超微細構造—とくに腫瘍細胞 内顆粒について— 宮上 光祐・中村 三郎・森安 信雄…	1353(7)
中枢神経疾患患者髄液細胞の ³ H- thymidine Autoradiography による検索……………	福井 仁士…1362(7)
Spielmeyer-Uogt 病 (Generalized	

Juvenile Ceroid-lipofuscino- sis) の病理所見—封入体の分 布と形態について— 中野 隆雄・酒井 晴忠・木下 潤 柳下 三郎・伊藤 洋二……………	1376(7)
---	---------

〔学会印象記〕

第1回国際谷ロシンポジウム— Neurobiology of Chemical Transmission—に参加して…	城所 良明… 386(2)
---	---------------

〔書 評〕

T. H. Bullock 著 「Introduction to Nervous System」……………	勝木 保次… 391(2)
Jaap Bethlem 著 「Myopathies」 ……………	高木 昭夫… 518(3)